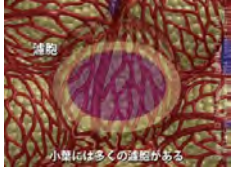




ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
コミュニケーション： 実習前の講義 (6分4秒) ▶▶		実習で患者のもとに向かう際の適切な身なり、言葉遣い、声の大きさや間、姿勢、表情といったコミュニケーションの基本について、不適切な例も挙げながらアニメーションで楽しく講義する。	1章 人間関係を成立・発展させるための技術 1節 コミュニケーション技術 2項 看護学でコミュニケーションを学ぶ意義
文字盤を使った コミュニケーション (3分31秒) ▶▶		コミュニケーション障害のある在宅療養者が、透明文字盤を使ってコミュニケーションをとる様子を紹介する。	1章 人間関係を成立・発展させるための技術 1節 コミュニケーション技術 6項 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応
意思伝達装置 (1分40秒) ▶▶		コミュニケーション障害のある在宅療養者と意思伝達装置について、外出の場面で紹介する。	1章 人間関係を成立・発展させるための技術 1節 コミュニケーション技術 6項 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応
IT 機器の活用 (2分31秒) ▶▶		コミュニケーション障害のある在宅療養者が、IT機器を使ってコミュニケーションをとる様子を紹介する。	1章 人間関係を成立・発展させるための技術 1節 コミュニケーション技術 6項 言語的コミュニケーションに障害のある人への対応
各部位（顔面・上下肢・ 背部）の清拭 (5分38秒) ▶▶		顔面・上下肢・背部の清拭について解説する。	3章 アセスメントガイドを用いた情報の整理 2節 ハンダーソンの基本的ニードに基づく14の構成要素
問診・視診 (5分28秒) ▶▶		対象者と看護者は90°の角度を保って問診を行う。座った時点で対象者のアセスメントは始まっている。	4章 身体的側面のアセスメント 3節 問診、視診 2項 問診の実践
聴診器の使い方 (2分50秒) ▶▶		聴診器を使うことで、内臓から発生する音、血液の流れに伴う音を聞き取り、対象者の体の状態を知ることができる。聴診器のヘッドには膜側とベル側がある。膜側は高い周波数の音、ベル側は低い周波数の音を聴くのに用いる。	4章 身体的側面のアセスメント 4節 触診、打診、聴診 8項 聴診の実践

基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
刺激伝導系 (1分53秒)		心臓は血液を全身に送り出すポンプである。洞房結節は心臓のペースメーカーとして周期的に刺激を生成する。その刺激を刺激伝導系を介して心臓全体に伝えることによって、心臓全体として調和のとれたリズムで収縮拡張を繰り返している。	4章 身体的側面のアセスメント 5節 バイタルサインの測定 1項 バイタルサインとは 5章 系統別のフィジカルアセスメント 8節 心臓・血管系のアセスメント 1項 心臓・血管系の構造と機能
脈拍の測定 (1分56秒)		脈拍 (pulse) とは、心臓のポンプ作用により、左心室が収縮する際に大動脈内に送り込まれる血液の圧波が、全身に分岐した動脈内に波動として伝わったものである。	4章 身体的側面のアセスメント 5節 バイタルサインの測定 1項 バイタルサインとは
血圧の測定 (3分34秒)		血圧計を加圧したり、減圧したりしながら、聴診器で血流音を聴く。血流音（コロトコフ音）が聴こえ始めた時の血圧計の値が、収縮期血圧の値となる。聴こえ終わった値が、拡張期血圧の値となる。	4章 身体的側面のアセスメント 5節 バイタルサインの測定 1項 バイタルサインとは
体温の測定 (3分44秒)		体温の測定方法には、実測式と予測式の二つがある。	4章 身体的側面のアセスメント 5節 バイタルサインの測定 1項 バイタルサインとは
ツルゴール反応 (3分2秒)		10代から90代まで各年代のツルゴール反応を紹介する。高齢になるにつれて皮膚の戻りが遅くなり、ツルゴール反応の低下がみられる様子を学べる。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 2節 皮膚・爪・髪のアセスメント 1項 皮膚・爪・髪の構造と機能
リンパ節の触診 (5分51秒)		リンパ節の触診について、基本的なアセスメント方法や注意点を踏まえたうえで、頭頸部、肘、鼠径、膝窩リンパ節の触診方法を、実際の映像で解説する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 3節 リンパ系のアセスメント 2項 リンパ系の問診および視診、触診
甲状腺・上皮小体 (副甲状腺) (1分18秒)		甲状腺は甲状軟骨の下に位置する蝶形の器官で、甲状腺ホルモンを合成・分泌している。甲状腺の機能が高まると甲状腺ホルモンが血管内に分泌される。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 4節 頭部・顔面・頸部のアセスメント 1項 頭部・顔面・頸部の構造と機能

基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
聴覚伝導路のしくみ (1分34秒) 🔊🔊		聴覚器は外耳、中耳、内耳より構成されており、外耳は耳介と外耳道、中耳・内耳は鼓膜・耳小骨・蝸牛などで構成されている。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 5節 鼻・耳・口腔／咽頭のアセスメント 1項 鼻・耳・口腔／咽頭の構造と機能
口腔と咽頭の視診・触診 (2分29秒) 🔊🔊		義歯は取り外し、舌圧子で視野を確保し、口腔粘膜や舌などに触れ、炎症がないかを確認する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 5節 鼻・耳・口腔／咽頭のアセスメント 2項 鼻・耳・口腔／咽頭の間診および視診、触診
眼球の動きと神経支配 (2分) 🔊🔊		3D 人体映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
視野欠損と視覚路の障害部位 (31秒) 🔊🔊		視神経（視覚路）の障害部位と、それによって発生する視野欠損との関係について解説する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
視力の測定 (58秒) 🔊🔊		視力の測定は明るい部屋で行う。メガネ着用者にはメガネをかけたまま測定する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
検眼鏡による赤色反射の観察 (50秒) 🔊🔊		検眼鏡を用いて少し斜め前から赤色反射を観察する。患者は検眼鏡の光を直視しないようにする。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
眼瞼結膜の視診 (1分18秒) 🔊🔊		上下の外眼瞼を開き、炎症や分泌物を観察する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能

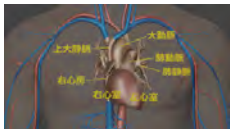
基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
外眼筋運動の観察 (1分25秒) 		顔を動かさずに眼だけでペン先を追う。6種類の外眼筋が正常かどうかを観察する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
対光反射 (1分12秒) 		ペンライトを用いた対光反射のテストの方法を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能 5章 系統別のフィジカルアセスメント 13節 神経系のアセスメント 1項 神経系の構造と機能
瞳孔反射 (1分24秒) 		まっすぐ前を見てもらい、ペンライトの光を当て、瞳孔の収縮を観察する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 6節 眼（視覚）のアセスメント 1項 眼の構造と機能
肺 (30秒) 		3D人体映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント 7節 肺（呼吸器系）のアセスメント 1項 肺（呼吸器系）の構造と機能
胸郭と臓器 (28秒) 		3D人体映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント 7節 肺（呼吸器系）のアセスメント 2項 肺の問診および視診、触診、打診、聴診
肺（呼吸器系）の打診 (3分18秒) 		胸郭の運動が妨げられないよう、座位で、前面、背面の順に行う。側面は臥位で行う。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 7節 肺（呼吸器系）のアセスメント 2項 肺の問診および視診、触診、打診、聴診
呼吸音の聴取部位 (6分1秒) 		前面、背面からみた、呼吸音の聴取部位および聴取の順序を提示する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 7節 肺（呼吸器系）のアセスメント 2項 肺の問診および視診、触診、打診、聴診

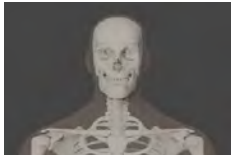
基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
横隔膜可動域の測定 (2分2秒)		大きく息を吐いてもらい、肩甲線上第9胸椎から下に向かって肋間を打診する。共鳴音と濁音の境目に印を付ける。吸気時にも測定し、距離を測る。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 7節 肺（呼吸器系）のアセスメント 2項 肺の問診および視診、触診、聴診
心臓 (57秒)		3D 人体映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント 8節 心臓・血管系のアセスメント 1項 心臓・血管系の構造と機能
四肢の動脈の触診 (2分9秒)		上腕動脈、橈骨動脈、大腿動脈、膝窩動脈、後脛骨動脈、足背動脈の脈動を触診する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 8節 心臓・血管系のアセスメント 2項 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診
心尖拍動の確認 (1分48秒)		心臓の位置、大きさを触診によりアセスメントする。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 8節 心臓・血管系のアセスメント 2項 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診
心音の聴診 (4分52秒)		心音や聴取領域の基礎知識を解説した上で、各弁の位置を示しながら実際に各領域の心音を聴取していく。異常な心音の場合に考えられる疾患、聴診の順番についても解説する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 8節 心臓・血管系のアセスメント 2項 心臓・血管系の問診および視診、触診、打診、聴診
乳房・腋窩の アセスメント (3分15秒)		乳房の視診、乳房の触診、腋窩の触診の方法を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 9節 乳房・腋窩のアセスメント 2項 乳房・腋窩の問診および視診、触診
消化器系 (1分22秒)		3D 人体映像	5章 系統別のフィジカルアセスメント 10節 腹部（消化器系）のアセスメント 1項 腹部（消化器系）の構造と機能

基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
腹部動脈の聴診 (44 秒) 		腹部の正中線に沿って腹部大動脈が走っている。また腹部大動脈の左右には、腎動脈がある。これら動脈の血管音を、聴診器のベル側で聴取し、血液通過障害の有無をみる。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 10 節 腹部（消化器系）のアセスメント 1 項 腹部（消化器系）の構造と機能
腹部の打診と触診 (10 分 43 秒) 		腹部全体や肝臓（スクラッチテスト含む）、脾臓の打診、叩打診、腸の触診の方法を解説する。打診・触診する位置だけでなく、打診時の強さ、音、触診時の深さなども学べる。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 10 節 腹部（消化器系）のアセスメント 1 項 腹部（消化器系）の構造と機能
骨格系 (11 秒) 		3D 人体映像	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 12 節 筋・骨格系のアセスメント 1 項 筋・骨格系の構造と機能
運動機能障害のフィジカルアセスメント（病室での一例） (9 分 25 秒) 		運動機能障害をもつ患者へのフィジカルアセスメントについて、事例を提示しながらアセスメントのポイントを紹介。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 12 節 筋・骨格系のアセスメント 2 項 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 ー上肢ー (7 分 10 秒) 		肩の屈曲・伸展、外旋・内旋／肘の屈曲・伸展／前腕の回内・回外／手の屈曲・伸展、橈屈・尺屈の測定を紹介する。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 12 節 筋・骨格系のアセスメント 2 項 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 ー手指ー (6 分 25 秒) 		母指の橈側外転・尺側内転、掌側外転・掌側内転、屈曲（MP、IP）・伸展（MP、IP）／示指と小指の屈曲（MP、PIP、DIP）・伸展（MP、PIP、DIP）／指の外転・内転の測定を紹介する。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 12 節 筋・骨格系のアセスメント 2 項 筋・骨格系の問診、視診、触診
関節可動域の測定 ー下肢ー (6 分 27 秒) 		股の屈曲・伸展、外転・内転、外旋・内旋／膝の屈曲・伸展／足の屈曲・伸展の測定を紹介する。	5 章 系統別のフィジカルアセスメント 12 節 筋・骨格系のアセスメント 2 項 筋・骨格系の問診、視診、触診

基礎看護技術Ⅰ

コミュニケーション／看護の展開／ヘルスアセスメント

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
関節可動域の測定 — 体幹 — (5分 17秒) 🔊		頸部の屈曲・伸展、右回旋・左回旋、右側屈・左側屈／胸腰部の屈曲・伸展の測定を紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 12節 筋・骨格系のアセスメント 2項 筋・骨格系の問診、視診、触診
筋力の評価と支配神経 (7分 18秒) 🔊		手指、手首、肘関節、肩関節、股関節、膝関節、足関節それぞれにおける筋力の評価方法を、診察者・患者のそれぞれの力の入れ方・向きを示しながら解説する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 12節 筋・骨格系のアセスメント 2項 筋・骨格系の問診、視診、触診
上下肢のバレー徴候 (2分 40秒) 🔊		軽度の麻痺が疑われる場合に行われる、バレー徴候の観察方法を紹介する。上下肢について、麻痺がある場合の状態も示す。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 12節 筋・骨格系のアセスメント 2項 筋・骨格系の問診、視診、触診
小脳機能の試験 (7分 18秒) 🔊		指鼻試験、指鼻指試験、膝打ち試験、母指と指の対向運動、足指手指試験、踵膝試験、8の字試験について紹介する。	5章 系統別のフィジカルアセスメント 13節 神経系のアセスメント 5項 神経系の診察（腱反射、感覚、小脳機能）
生活内容、健康状態の アセスメント (14分 7秒) 🔊		90代女性を例に、日頃の生活の様子（食事や清潔、排泄など）や健康状態についてのアセスメントを行う。	6章 成長発達に伴うアセスメント 3節 高齢者のヘルスアセスメント 4項 高齢者のヘルスアセスメント時の留意点
移動に関わる機能の アセスメント (7分 36秒) 🔊		90代女性を例に、関節の動き（関節可動域）や体の動き（下肢の機能評価）についてのアセスメントを行う。	6章 成長発達に伴うアセスメント 3節 高齢者のヘルスアセスメント 4項 高齢者のヘルスアセスメント時の留意点